

## 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成 30年7月26日

事業所名 つつじ学園(児童発達支援センター) 保護者等数(児童数)39 回収数 26 割合 67%

達支援セ		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	2	1	1	園庭が狭い。	園庭、屋上や集会室など、多数の子ども達が活動できる施設の機能を生かして、多様な活動を工夫していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	23	1	2		クラスに合った人数の職員が必要。子ども達を見きれていないクラスがある。	職員は法例上の規準に基づいて配置し、子ども達の状況に合わせて、支援体制を整えるように努めています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	24	2				
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	24	2				
適切な支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	24	2				
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	23	3				
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	24	2				
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	20	5	1		もう少しバリエーションを増やしてほしい。	日常の繰り返しによる療育の積み重ねを大事にしながら、子ども達のニーズに合わせて活動の工夫に努めていきます。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	20	6			もう少し交流があってほしい。	保育園等との交流については、子ども達の状況を丁寧に把握しながら、意欲と効果が高まるよう工夫に努めていきます。
保護者へ	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21	5				
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	21	5				
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	21	3		2		
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	24	2				
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	6		2		

の 説 明 等	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	21	4	1			
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	20	6		職員の対応人数、体制が確定するまで時間がかかった。	職員体制を迅速に整え、決定後すぐに保護者にお知らせします。	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	10				
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	19	6		1		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	23	1		2		
非 常 時 等 の 対 応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	23	1		2	マニュアル類は配布し、読んでもらう方が良い。災害対応に關してもどの段階で判断するのか明確にしてほしい。	各種災害の対応については文書で周知していますが、懇談会等の機会も活用しながら保護者への理解を図っています。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか	25			1	①学園側だけではなく保護者も正しく行動しなければならない。保護者はどのように動くのか把握出来ているのか。②避難時のおんぶ紐でのおんぶの仕方を教えて欲しい。	①年1回、災害時の引き渡し訓練を実施し、保護者の理解を深める機会としています。②親子活動等の機会を通して、おんぶ紐の使い方など避難方法について周知しています。
満 足 度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	25			1		
	㉓	事業所の支援に満足しているか	24	1		1		

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」

により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

今後も、よりよい支援に向け、職員一同、研究・研修に努めてまいります。ご協力ありがとうございました。

## 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成 30年7月26日

事業所名 つつじ学園(児童発達支援事業)

保護者等数(児童数) 44 3回収数 32 割合 73 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	5	4	1	手狭に感じることもある。	安全面を重視し、危険がないような設定をしていきます。子どもたちの安全面を重視しながら施設の機能を生かして、多様な活動を工夫していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	24	5	3	0		
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	25	6	0	1		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	25	6	0	1		
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	25	5	2	0		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	25	5	2	0		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	26	4	2	0		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	20	8	1	3		
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	6	3	14	なかった。	児童発達支援事業では、早期療育の場として、学園内における日常の療育の充実に向け、児童発達支援センターでの交流保育に繋がるよう取り組んでいます。
	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22	5	2	3	訪問支援の情報がない人がいた。	個々の状況を鑑み、ニーズに応じた提案をしています。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	23	6	0	3		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	13	8	2	9	ない	外部講師を招いての研修会や卒園児の保護者等による懇談会を実施していますが、周知の徹底に努めます。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	22	6	2	2		

保護者への説明等	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	6	2	4	・面談の設定の仕方に不安があった。 ・専門的な助言が欲しい。	・保護者の方が安心して面談が実施できるよう、設定のあり方や内容について工夫していきます。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14	7	3	8	交流の機会が少ない	保護者同士の連携は重要と考えております。部屋別懇談会等を通じて、保護者間の交流や連携を充実させていきます。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	21	6	2	3	専門性が高い先生から役立つアドバイスが欲しい。	専門指導職員との連携を深め、保護者の方のニーズに応じて、お話できるよう努めていきます。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21	5	3	3	情報を多くもらいたい	保護者からのご相談に対して、即応できるよう職員間で情報の共有を進めていきます。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	15	9	0	8		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	24	6	2	0		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	24	5	0	3		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか	24	5	0	1		
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	26	5	0	1		
	㉓	事業所の支援に満足しているか	24	5	2	1	職員のスキルアップ	研修の機会、OJTの実施等を通じて、職員の研鑽に繋げていきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

今後も、よりよい支援に向け、職員一同、研究・研修に努めてまいります。ご協力ありがとうございました。